

教科	家庭		科目	生活と福祉	
単位数	2単位	開講年次	2	使用教材	教科書 生活と福祉(実教出版)
分類・帯	食と福祉系列・A3				
科目説明	高齢者の健康と生活、介護などに関する知識と技術を習得し、高齢者への自立生活支援ができる能力と態度を学習します。また、ライフステージごとの健康問題の特徴を学び、生活習慣病の予防など、高齢期に至るまでの健康管理の必要性について学びます。				
選択生徒像	家庭での看護や介護、健康について関心がある生徒。				
選択条件	なし				
備考	なし				
目標	家族や高齢者の健康管理とともに、家庭看護や高齢者介護の充実を図る能力と態度を身に付ける。				
評価方法	知識・技能:思考・判断・表現:主体的に学習に取り組む態度=4:3:3 ・授業態度、ノート、定期考査、実技観察				
学期	月	単元	指導内容		
前期	4	人の一生と健康	健康について、身体的・精神的・社会的な側面から理解する。		
	5	人の一生と健康	各ライフステージにおける健康課題や目標を理解する。		
	6	人の一生と健康	各ライフステージにおける健康課題や目標を理解する。		
		前期中間考査			
	7	高齢化の現状	人口の高齢化の現状と高齢者福祉の特徴を理解する。		
	9	高齢者の心身の特徴と病気	加齢による心身の変化とその特徴を具体的に理解する。		
前期期末考査					
後期	10	高齢者の自立生活支援	個人の尊厳を理解したうえで介護のあり方を考察する。		
	11	高齢者の自立生活支援	介護予防の考え方にもとづいた見守りや支援の重要性について理解する。		
	12	後期中間考査			
		高齢者支援の法律と制度	高齢社会に対応した社会保障や社会福祉制度を理解する。		
	1	介護・看護の実習と生活支援	体位変換、歩行介助、車いすの移乗・移動、食事、ベッドメイキング・シーツの交換、衣服の着脱、身体の清潔方法など基本的な介護技術を習得する。 家族が病気になったときの基本的な看護の心構えを理解する。		
	2	学年末考査			
	3				